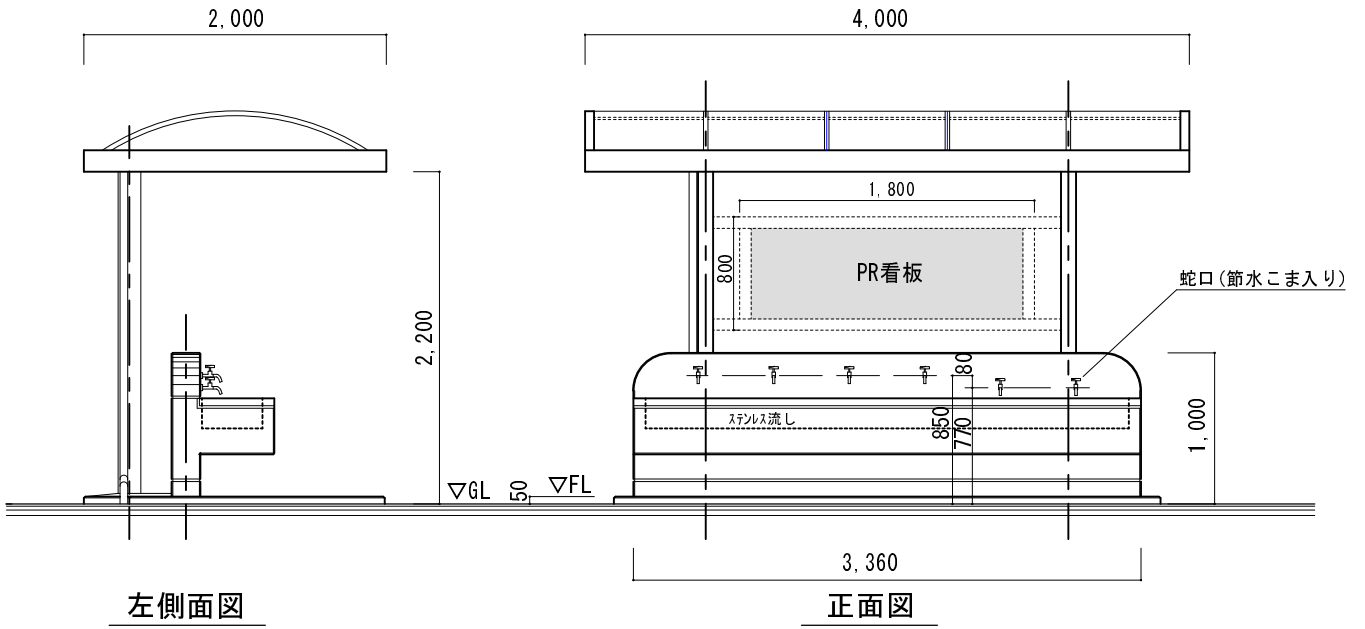


「水道水がぶ飲み作戦」水飲み場の概要

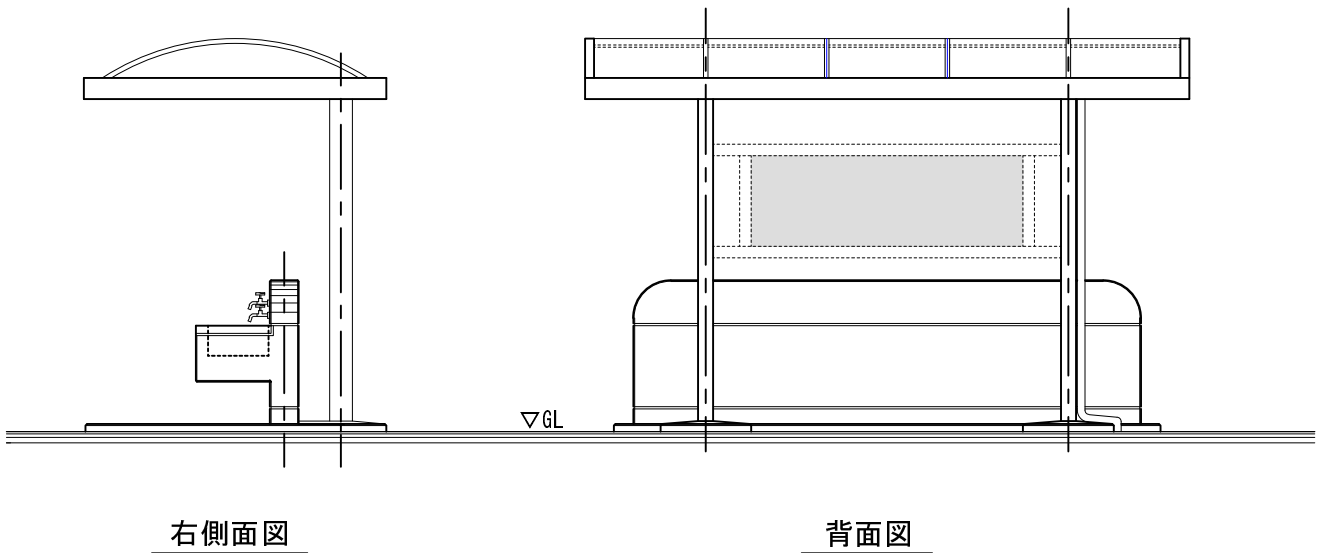


宇部市ガス水道局水道事業部



左側面図

正面図



右側面図

背面図

1. 「みずいく」とは

「みずいく」とは、「水育」と「水行く」を表現した造語で、「水育」は、講座等を通じて「水道事業」について理解と関心を深めていただき、市民の皆さんとともに宇部市の水道を育てていくこと、「水行く」は、水道事業部が積極的に情報提供を行うため方々に出向くこと、を意味します。

「みずいく」では、これまで、各種イベントに参加して、イベント会場の蛇口から取った水道水をウォーターサーバーで冷やして試飲を実施したり、講座を開催して水道水の安全性やおいしい水づくり等について説明してきました。今後も「みずいく」の取組を行っていきます。

《水道水の安全性とおいしい水づくりについて》

水道水は、水道法に定められている水質基準項目（50項目）すべてに適合しています。毎年度、水質検査計画を策定し、これに基づき検査を行っています。

また、粉末活性炭処理を行い、異臭味を取り除き、おいしい水づくりに努めています。

なお、水質検査の結果は、水道事業部 Web サイトや情報紙「すいすいだより」で公表しています。

2. 水道水がぶ飲み作戦

水道水がぶ飲み作戦とは、児童、先生、保護者の方を対象に安全な水道水を PR するため、小学校の運動場周辺に水飲み場を整備し、水道水を蛇口から「がぶがぶ飲む文化」を育んでもらう取組です。



3. 水飲み場の整備

水飲み場の整備とは、水道水がぶ飲みすることができるより良い環境づくりを水道事業部の経費負担で行う事業です。設置場所は、運動場周辺で、運動後に水分を補給し易く、直結給水により水道水を供給できる場所とします。

水飲み場を整備する学校は、平成 23 年（2011 年）8 月 30 日（火）の小学校校長会において、水道水がぶ飲み作戦について概要を説明し、各小学校に対して実施した要望調査の結果を踏まえた上で、既設の改修又は新設のいずれかの方法で年次的に整備していく計画です。

4. 水飲み場 PR 看板

児童が水飲み場に親んでもらい、水道について関心を持ってもらえるよう願いを込めて、水道事業部の職員により描いたデザインを採用しています。

デザイン作成プロジェクトチームを編成し、約 2 ヶ月間でデザインを完成させたものです。

デザインは、「蛇口の中の世界」をイメージし、水道水ができるまでの工程を空想したものとなっています。デザインの中に挿入してある写真は、厚東川流域の風景や浄水場の設備などを選定しました。QR コードは、水道事業部 Web サイト内の「みずいく」のページにアクセスします。

小野湖 (厚東川ダム湖) 上流域の様子



水飲み場 PR 看板「蛇口の中の世界」掲載写真リスト一覧表



白糸の滝

白糸の滝は、厚東川の源流がある桂木山の麓にある滝です。夏に訪れると滝のしぶきにより涼を感じる場所です。

厚東川水系厚東川



別府弁天池

別府弁天池は、厚東川上流にあり、地下水がこんこんと湧く名所として有名な場所です。光の反射で池の色は、青みがかって見え、神秘的な印象を受けます。

この湧き水は、環境省選定名水百選（昭和60年選定）の名水で、厚東川の支流へ流れ込んでいきます。

美祢市秋芳町別府



秋芳洞入口

秋吉台に降った雨は土壌で浄化され、地下水となります。秋芳洞内を流れているきれいな地下水はその一部で、やがて厚東川へ流れ込んでいきます。

美祢市秋芳町秋吉 3506-2



広瀬浄水場（毒物監視用水槽）

この水槽では、小魚を用いて厚東川の毒物を監視（生物検定）しています。この水槽の中で、厚東川に生息する魚を飼い、年1回、魚の入れ替えを行っています。



水質試験検査状況

水質試験は、様々な検査機器を用いて行います。

写真の検査機器は、全有機体炭素計（TOC-V CPH）です。

これは、水中の有機物を有機体炭素の総量として測定する分析機器です。



中山浄水場（全景）

中山浄水場は、宇部市水道が通水を開始した昭和2年（1927年）4月から稼働しています。

中山浄水場の特徴は、緩速ろ過方式の浄水処理で、日量34,000m³の施設能力を持ちます。

宇部市大字中山字吉ヶ迫 235



広瀬浄水場（着水井）

広瀬浄水場に取り入れる厚東川ダム水は、県営末信接合井から自然流下によって着水井に流れて来ます。

ここで活性炭を注入して臭いを取り除きます。

浄水場内は、位置エネルギーを使って次の処理工程へと進む仕組みになっていて、着水井は、最も高い位置に配置されています。



広瀬浄水場（全景）

広瀬浄水場は、厚東川河川水とダム水を処理する2系統の処理施設を有しています。

広瀬浄水場の特徴は、急速ろ過方式の浄水処理で、日量86,000m³の施設能力を持ちます。

宇部市大字広瀬字下川端 184



樹齢 300 年以上の桂の木（美祢市美東町）

宇部市の水源地域は、小野湖周辺だけではなく、美祢市にも広がっています。この木は、美祢市美東町の厚東川水系大田川の流域に自生する樹齢 300 年以上の桂の木です。

水源地域の森林が健全であれば、水源かん養機能のはたらきにより、豊かな水源の恩恵を受け、水に困らない生活ができます。

美祢市美東町



小野湖

小野湖は、厚東川ダムのだム湖です。小野湖は、山口県内で有効貯水量容量は 5 番目、集水面積は 2 番目に大きく、宇部市・山陽小野田市の利水・治水で重要な役割を果たしています。

集水面積：324.0km²

満水位：EL39.0m

有効貯水量：23,042,000m³



中山浄水場（送水ポンプ）

このポンプは、中山浄水場から桃山配水池に送水するポンプです。

中山浄水場の送水ポンプは、5 基あります。



丸山湖

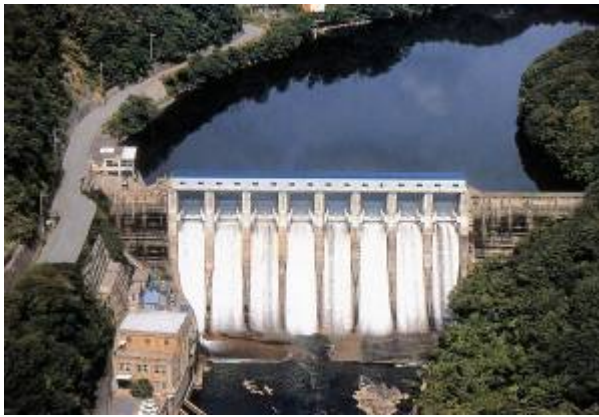
丸山湖は、宇部丸山ダムのダム湖です。小野湖とは隧道で連結されていません。丸山湖に流れ込む河川はありません。

集水面積：2.0km²

満水位：EL39.0m

有効貯水量：4,000,000m³

宇部市大字瓜生野



厚東川ダム

昭和 25 年（1950 年）3 月に完成した重力式コンクリートダムです。

堤体積：62,160m³

堤 高：38.8m

堤頂長：162.0m

一日 68,000m³ の厚東川ダム水を山口県企業局に年間約 1 億 3,700 万円を支払って購入しています。



厚東川上流（夫婦岩）

アクトビレッジおのから県道伊佐吉部山口線を通って吉部小学校に向かう途中、厚東川の岸近くに、寄り添う二つの大きな岩があり、その様子から夫婦岩と呼ばれています。

近くに清水が湧いている場所もあり、きれいな水源である厚東川を象徴する場所の一つです。

宇部市大字西吉部



荒滝の滝

荒滝の滝は、宇部市内最高峰の荒滝山（標高 459m）の麓にある滝です。夏でも冷たい水の流れは、登山者の疲れを癒すとともに、やがて厚東川へと流れ込んでいき、私達の大切な水源の一つとなっています。

厚東川水系荒滝川



粉末活性炭注入設備（活性炭貯蔵槽下部）

平成 19 年（2007 年）12 月に完成した粉末活性炭自動注入設備の一部です。

黄色い部分はロータリバルブといい、必要な活性炭の量を定量供給機計量槽へ投入する機械です。

この設備により、カビ臭などの臭気を取り除き、より安全でおいしい水づくりを行っています。



QR コード

この QR コードを読み取ると水道事業部 Web サイト「みずいく」にアクセスできます。



広瀬浄水場（送水ポンプ室）

このポンプは、広瀬浄水場から霜降山配水池に送水するためのポンプです。

広瀬浄水場から霜降山配水池に送水するポンプは、3基あります。

